

# 戦略推進マネージャー活動報告 ＜2018年度＞

企画財政局企画政策部企画政策課  
2019年（平成31年）3月



## 戦略推進マネージャーの取組目的

従来型の行政の手法が  
通じない局面への対応

- 人口減少対策
- 様々な地方創生の取組
- 多様化する市民ニーズへの対応

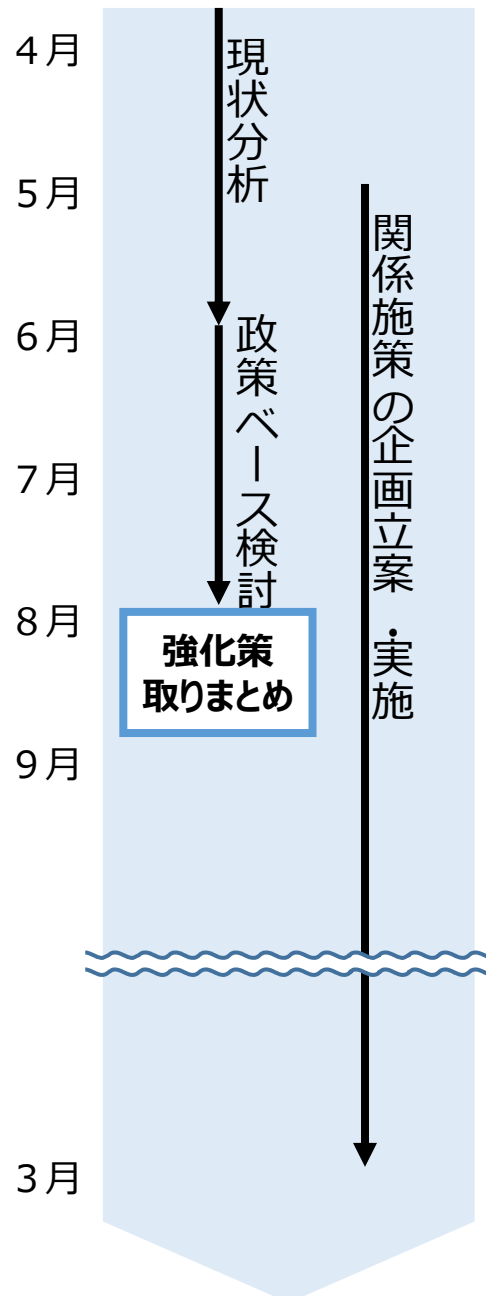
「攻めの行政」への転換

- 自前主義からの脱却
- 既存の考え方にとらわれない発想
- スピード感

戦略推進マネージャー  
✓ 第三者の視点  
✓ 外部ネットワーク

- 新たな切り口での課題解決・戦略・施策の立案
- 民間手法を参考とした無駄のない効率的な事業展開
- データ活用・マーケティングによる施策・事業の優先度検討

## 取組 1 : 人口減少対策のとりまとめ



### ○ 現状分析

- 市政の現状把握（担当部署へのヒアリング）と他市・企業での取組事例の紹介
- 各種データ・アンケート分析に関するアドバイス
- 既存事業への助言

### ○ 政策ベース検討

- 目標設定・施策構築の考え方の提示（「人口減少対策＝ターゲットは女性」という固定観念からの脱却）
- 政策ターゲットの絞り込みの提案

### ○ 施策の企画立案・実施

- 人口減少対策に有効な施策の提案、実施
- 人口減少に関係する施策の再構築に向けたアドバイス

## 取組 2 : 外部人材活用の促進 (外部人材活用フォーラムの開催)

### ■ 日時

2018年11月19日 (月) 15:00~17:00

### ■ 概要

もみじ銀行と福山市の共催により、**高度なスキル・ノウハウ**や、**首都圏・関西圏のネットワーク**を持った人材の獲得・活用をメインテーマに講演とパネルディスカッションを開催

### ■ 参加者

市内の企業の経営層や人事の担当者が30名程度参加

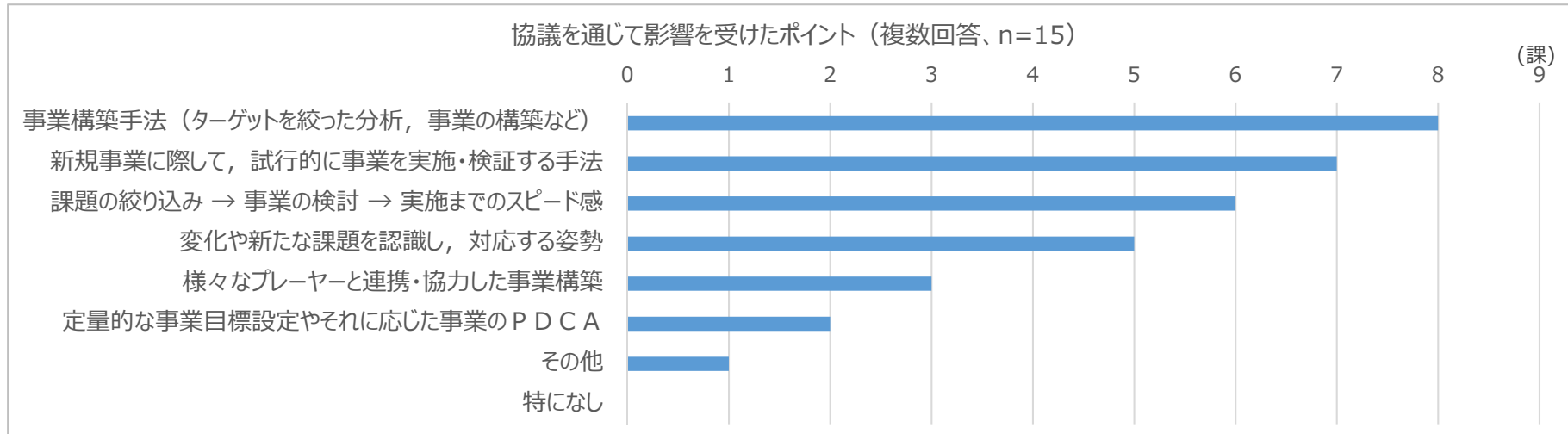
### ■ 開催結果

- ✓ 参加者の約78%が、フォーラムが「大変有益だった」又は「有益だった」と回答
- ✓ 参加者の約17%は外部人材の活用を「既に始めている」又は「準備している」段階
- ✓ 約78%は外部人材の活用を「今後検討したい」としており、福山市での外部人材の活用はこれからの段階



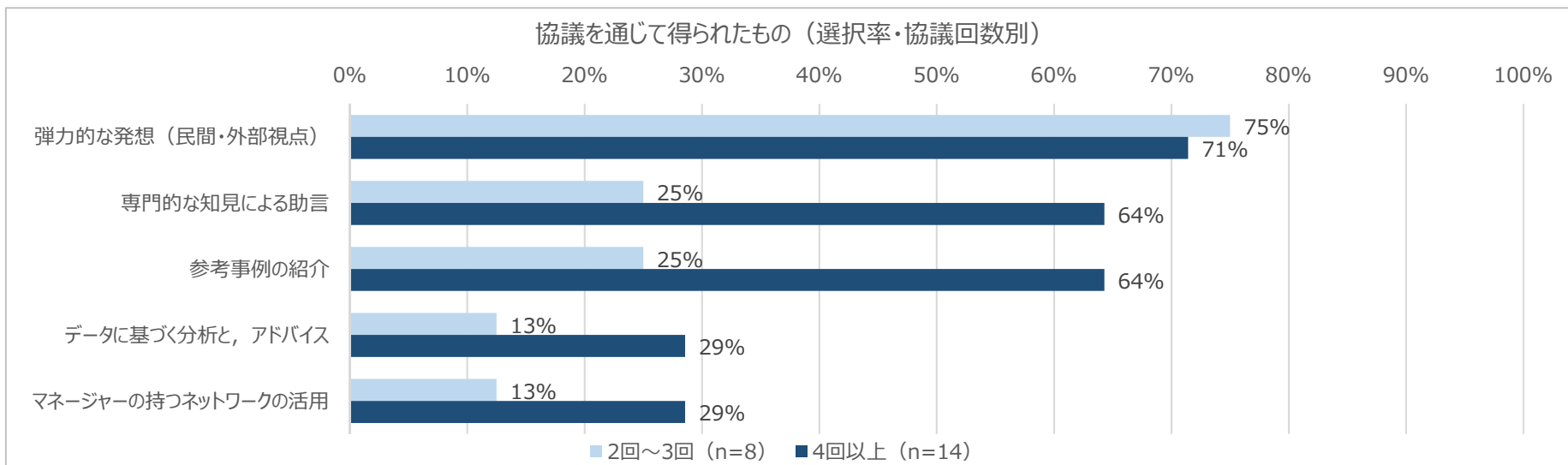
## 取組3：庁内への波及効果

- ✓ 庁内への効果としては、戦略推進マネージャーの持つ民間企業での事業構築手法（ターゲット設定、トライアル事業など）が影響を受けたポイントとなった。
- ✓ 協議回数の増加にともない、協議で得られたものとして専門的な知見による助言、参考事例の紹介、データに基づく分析が挙げられる割合が上昇している。庁内・マネージャー間の相互理解と関係性が深まることで、新年度以降、一層の効果が期待できる。



### 戦略推進マネージャーに関する感想（自由記述、一部のみ）

- 新たな事業の構築の際に相談したが、民間での事例や首都圏等での傾向などの参考となる情報が次々に出てきた。官民での情報の量や流れるスピードの差を感じた。
- 協議前に連携に必要なものをいろいろと検討したが、実際の連携はスムーズに行われたため、特に意識する必要は無いと思っている。



## 取組4：PR効果（メディア露出等）

### 戦略推進マネージャーの取組に関する報道状況

メディアの種類	2017年度	2018年度	合計	主なもの
テレビ	5回	1回	6回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• RCCテレビ（RCCニュース6）</li> <li>• テレビ朝日（報道ステーション）</li> <li>• テレビ東京（ワールドビジネスサテライト）</li> </ul>
新聞	20回	10回	30回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 朝日新聞</li> <li>• 産経新聞</li> <li>• 山陽新聞</li> <li>• 中国新聞</li> <li>• 東京新聞</li> <li>• 日本経済新聞</li> <li>• 毎日新聞</li> </ul>
雑誌	6回	1回	7回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• AERA</li> <li>• 週刊ダイヤモンド</li> <li>• 日経グローバル</li> </ul>
web	6回	2回	8回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 新・公民連携最前線</li> <li>• プレジデントオンライン</li> </ul>
合計	37回	14回	51回	

自治体からの視察・電話問合せも多数あり

⇒ 視察のあった長野市では新年度に兼業・副業による外部人材の活用を実施予定

## 取組5：各戦略推進マネージャーの主な活動実績

### Point

- ✓ 第3者の視点による福山市の施策・事業の評価
- ✓ 首都圏企業で実践されているビジネスの検討や遂行のためのスキームの導入
- ✓ ネットワークを通じた企業・人材の福山市への誘致・紹介

名前	主な施策	事業の概要	戦略推進マネージャーの活動・効果	当面の展開予定
安西 紗耶	備後リトリート女子旅	ターゲットを明確にしたモニターツアーを提供することで交流人口を増加させ、ターゲット層への情報発信につなげる 実施2週間後のSNSでの反応 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ インスタグラム いいね数：31,776件（全58記事）</li> <li>・ ツイッター いいね数：894件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ アドバイスによりターゲットを明確化</li> <li>✓ ターゲットと備後圏域の資源に合わせたツアーを設計</li> <li>✓ 情報発信の視点の追加</li> </ul>	モニターツアーで収集した素材を活用したHPでの情報発信
中野 伸之	大学の魅力向上	市立大学のゼミに参加し、自身の経験を活かしてアドバイス <ul style="list-style-type: none"> <li>・ サポートしたゼミの学生がビジネスプランコンテストで優勝</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 机上の学習にビジネスの実体験・現場感を追加</li> <li>✓ 高度な経営の視点・経験との接触</li> </ul>	引き続きゼミに参加し、大学生にアドバイス
	ベンチャー企業の創出	大学発のベンチャー企業の創出に向け、備後圏域の現状・課題を調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 本業でのベンチャー企業支援の経験を元に調査のポイントを整理</li> </ul>	ベンチャー創業の機運醸成のための施策を検討
西依 清香	キャリアデザイン×ライフデザイン講座	自らの「キャリアプラン」と合わせて、結婚・出産などのイベントを視野に入れた「ライフプラン」を考える機会を提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ イベント満足度平均：4.3/5点</li> <li>・ 9割が働くことについて前向きな気持ちが持てた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 大学生のころから家庭・子育てを考える機会と地元企業が大学生にアピールする機会を同時に創出</li> <li>✓ ライフデザインのための講師の紹介</li> </ul>	大学での継続開催と、高校生へのターゲット拡大に向けた調整
野口 進一	ワーケーション推進	首都圏等の企業が一定期間、福山市に拠点を移し、業務を行うことで、福山市で働く・暮らすことの魅力を体験 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業構築に向けた首都圏のクリエイティブ人材への調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ ワーケーションの候補となる首都圏のクリエイティブ人材の紹介</li> </ul>	4月にワーケーション体験者による下見と協議
	まるごと撮影都市	ロケ誘致を通じて福山市の魅力発信と関連産業の育成を行う <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先進自治体調査と新年度のイベント等の設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ ロケをするプロダクション企業（本業の関連企業）を紹介</li> </ul>	イベント開催・庁内勉強会に向けた調整
裴 崗	中国への情報発信	インフルエンサーを通じた中国への情報発信 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中国に対して効果的な情報発信方法（インフルエンサー×SNS）の提案</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 中国への強力なインフルエンサー（Weiboフォロワー数100万人以上）の紹介</li> </ul>	4月にインフルエンサーによる下見、5月に3日間の滞在による情報発信
	キャッシュレス決済の推進	福山市でのキャッシュレス決済の浸透に向けた実証実験の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新年度の実証実験に向けた設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 多様なキャッシュレス決済方法の整理</li> <li>✓ 実証実験の方法に関するアドバイス</li> </ul>	キャッシュレスを体験するイベントに向けた調整



**参考：各戦略推進マネージャーの活動実績**

---

あんさい さや  
安西 紗耶 さん

## ロート製薬(株)

製薬会社における商品企画・販路開拓・起業支援など



## MISSION

- 関西圏の女性をターゲットとした交流人口増加

### Conduct Project

#### ① 備後リトリート女子旅

##### ○ モニタリングツアー

備後エリアの魅力を女性視点で体感・発見するモニターツアー

- ・ 「暮らすように旅する」ニーズにこたえ、衣食住を整えることで心身をメンテナンス
- ・ ツアー中に撮影したモデル・参加者の素材写真を活用した情報発信により、圏域の魅力を高める

《新年度の展開》 ⇒ コンテンツを整理し、効果的な情報発信につなげる

### Advice Project

#### ① レディワークカフェ事業見直し

レディワークカフェ事業の再構築・拡充に向けたアドバイス

#### ② 移住・定住促進事業

施策全体の構成と情報発信に関してアドバイス

# Pick Up Project : 備後リトリート女子旅

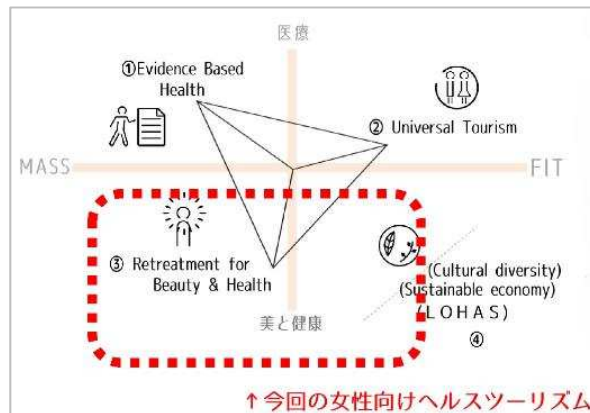
## 相談前（事前検討段階）

### 備後圏域ヘルスツーリズム

自然、運動、食、宿泊施設と、生活習慣改善指導を組み合わせた、健康に関する意識・行動変容につながるモニターツアー

#### （課題）

- ✓ 医療機関等の連携
- ✓ 実施プログラムの検討と健康への効果検証
- ✓ ターゲットの検討



↑今回の女性向けヘルスツーリズム  
安西さん提案資料より

## 相談後（実施段階）

### 備後リトリートツーリズム

衣食住を整え、穏やかに過ごすこと、環境・文化的な豊かさに触れることで心身をメンテナンスするモニターツアー

#### Point

- ✓ 圏域の資源との親和性の高いモデル（暮らすように旅する）への修正
- ✓ ターゲットの明確化（関西圏の働く20代後半～40代の女性）
- ✓ ターゲットに合わせたコンテンツ等の設定（女性のひとり旅）
- ✓ 情報発信の視点の追加（魅力的な素材写真の収集）

## ＜実施結果＞

実施日：2018年10月13日～14日

応募者数：122名

参加者数：28名（抽選による）

参加者満足度：76%が満足

（ほぼ満足を加えると90%以上）

SNS拡散：インスタグラム 掲載 58件

いいね 31,776件

ツイッター 掲載 30件

いいね 894件

※ 10月26日時点



なかの のぶゆき

中野 伸之 さん

## ファンド会社

ベンチャー企業・製造業の経営支援・投資実務指導など



## MISSION

- 企業支援と人材育成による産業振興
- 若者の呼び込みと定着

## Conduct Project

### ① 企業支援（ふくやま企業ボトムアップ戦略）

#### ○ 企業訪問相談

自身の経験で培ったノウハウ・ネットワークを活用した、市内企業の経営課題の解決や今後の事業展望への支援

- ・ 自身の持つネットワーク・経験・ノウハウを活用したアドバイス
- ・ 民間事業者による事業承継サポートの紹介

《新年度の予定》⇒ 「ものづくり福の耳プロジェクト」のステップアップ  
産業団地への企業誘致の支援  
民間事業者を活用した事業承継のサポート

### ② 大学発ベンチャーの支援

#### ○ フィジビリティスタディ

備後圏域でのベンチャー設立の現状・課題を整理し、大学と連携したベンチャービジネスの可能性を調査

導入段階として大学と企業のマッチングを実施

- ・ 本業での経験を元に調査のポイント・スキームを整理

《新年度の予定》⇒ ベンチャー創出の環境整備を支援

### ③ 大学の魅力向上

#### ○ ゲストスピーカー

市立大学のゼミに参加し、自身の実施したプロジェクトや様々な企業を支援してきた経験を活かしたアドバイス

- ・ 福山市では接点の少ない高度な専門人材が学生と交流

# Pick Up Project : 大学の魅力向上

## ゲストスピーカー

### ゼミへの参加

経営学の2つのゼミに参加し、社会人の大先輩として自身の経験を交えて、大学生に交流・アドバイスを行う。

### Point

- ✓ 机上の学習にビジネスの実体験・現場感を追加
- ✓ 高度な経営の視点を、国内外での体験に基づき説明
- ✓ メールなどによる手厚い相談サポート



ゼミ参加風景

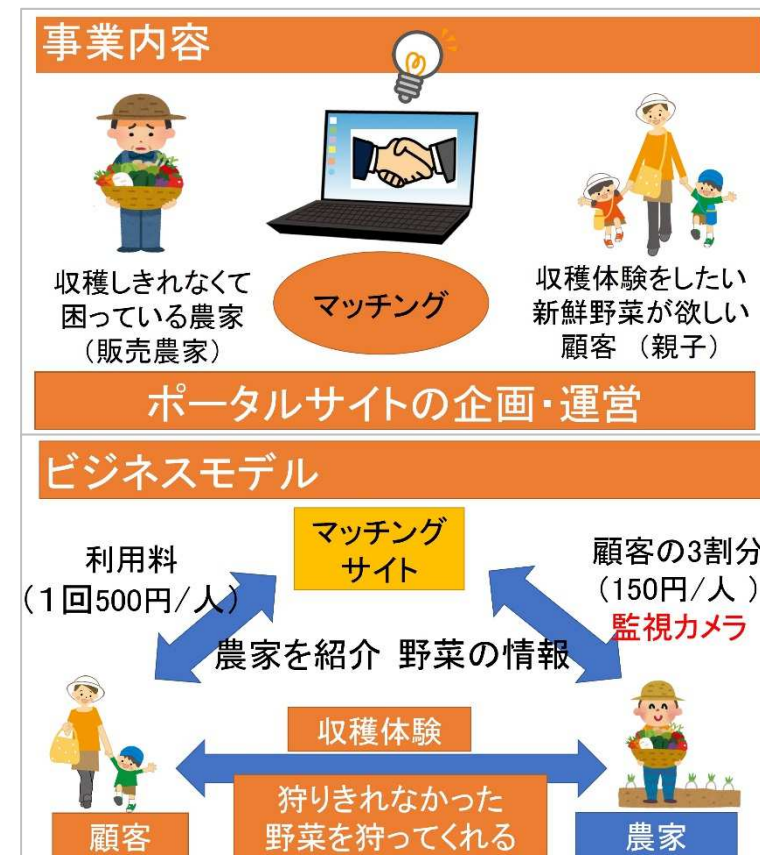


## <サポート結果>

### OKAYAMA INNOVATION CONTEST 2018

ビジネスプランを作成するゼミの学生が、岡山イノベーションコンテスト2018でビジネスプラン部門で大学・専門学生の部**大賞・サマルク賞のダブル受賞**。

- ✓ 学生へのビジネスモデルやマネタイズ手法に関するアドバイス
- ✓ 企画提案書へのアドバイス
- ✓ プレゼンテーションのテクニック（アクション・アイコンタクト）に関するアドバイス



受賞したビジネスプラン

にしより さやか  
西依 清香 さん

## 自然電力(株)

経営企画・事業マネジメントなど



## MISSION

- 女性・母親視点を生かした子育て施策の拡充
- 仕事と家庭の両立支援

## Conduct Project

### ① 若者のライフデザイン

- キャリアデザイン×ライフデザイン講座  
大学生向けの就職と家庭・子育てをセットで考える「キャリアデザイン×ライフデザインセミナー」の開催
  - ・ 地元企業の社員の方をはじめ身近なロールモデルとの交流
  - ・ 仕事と家庭の両立のための工夫や努力に触れ、将来をイメージ《新年度の予定》⇒ 高校生にターゲットを広げて実施

### ② 働き方改革

- モデル事業の開始  
庁内の働き方改革の検討において、トータルのコーディネートや現状分析・検討方法をアドバイス
  - ・ 現状把握のためのデータ収集・分析
  - ・ モデルケースとして一部の部署で改革に着手《新年度の予定》⇒ モデルケースでの成果を分析し横展開を検討

## Advice Project

### ① 子ども・子育て支援事業計画

- 次期計画の策定に向けた支援  
計画策定に向けたアンケート設計についてアドバイス

# Pick Up Project : キャリアデザイン×ライフデザイン講座

## イベント概要

2018年11月29日開催

### ターゲット

進路選択を控えた大学生

### 目的

自らの「キャリアプラン」と合わせて、結婚・出産などのイベントを視野に入れた「ライフプラン」を考える機会を提供

### 概要

- ✓ これまで大事にしてきた価値観を振り返る
- ✓ 地元企業の社員との意見交換を通じて10年後、20年後の将来になりたい自分を思い描く
- ✓ 家族・プライベートを含む大きな人生の一部として自分らしいキャリアを考える

### スケジュール

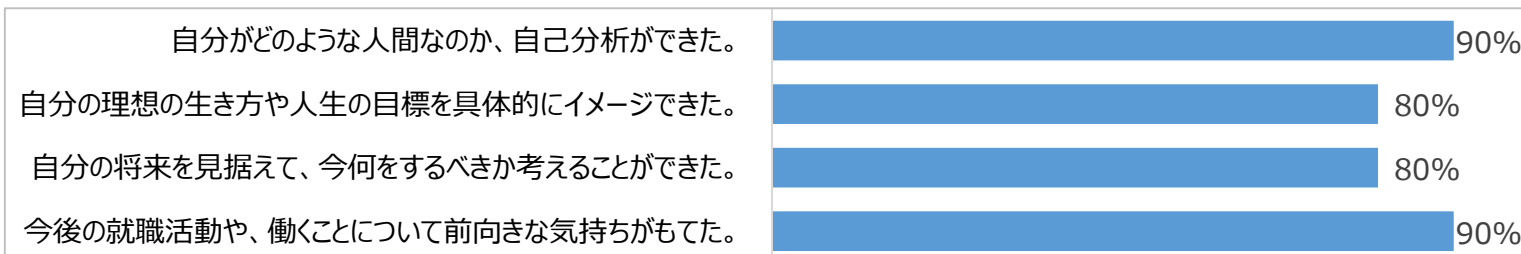
1. ロールモデル（地元企業社員）によるパネルディスカッション
2. ワーク① 「マインドマップ」で自分のこれまでを見つめなおす
3. ワーク② 「自分年表」で将来の夢を描く

### <実施結果>（参加者アンケート結果）

イベント満足度：4.3（5段階評価）

#### 参加者の声：

- 様々な人生があって、そのなかでどのような考え方が構築されるのか知る機会ができ、とても有意義な時間でした。
- 将来に対して不安があったが、仕事もプライベートも大切にして、イキイキと働いているみなさんの話をうかがって、前向きに将来を考えることができました。
- 大学3年生以下の段階でこの講座を受けられると、仕事選びの参考になる有力な講座だと思いました。



のぐち しんいち  
野口 進一 さん

## 映像技術会社

グループ会社の再編・経営戦略の立案など



## MISSION

### ● クリエイティブ都市への飛躍

- ・ロケ誘致、クリエイティブ産業の誘致・振興 など
- ・市内大学の魅力向上

## Conduct Project

### ① ワークーションの推進

#### ○ 事業構築

クリエイティブ産業やIT産業をターゲットとして、福山への拠点移転を体験する事業を提供

- ・ ターゲット設定のアドバイス

《新年度の予定》⇒ ワークーション体験の提供と体験モデルの発信

### ② ロケ誘致を核とした都市魅力の向上

#### ○ ロケ誘致事業

ロケ誘致の取組を専門的知見・ネットワークを活用してブラッシュアップ

- ・ 事業全体のコーディネート

《新年度の予定》⇒ フィジビリティスタディの遂行

- ・ トライアル事業（トークイベント等）の検討・実施
- ・ 業界関係者を招いた勉強会の開催

#### ○ 大学講座

市立大学において映像編集に関する講義を2回開催

## Advice Project

### ① 歴史資料のアーカイブ化（新年度）

歴史的な価値のある資料（動画）の保存と活用に向けた整理・編集の支援

### ② 動画作成へのアドバイス

備後圏域へのU・IターンPR動画制作の監修

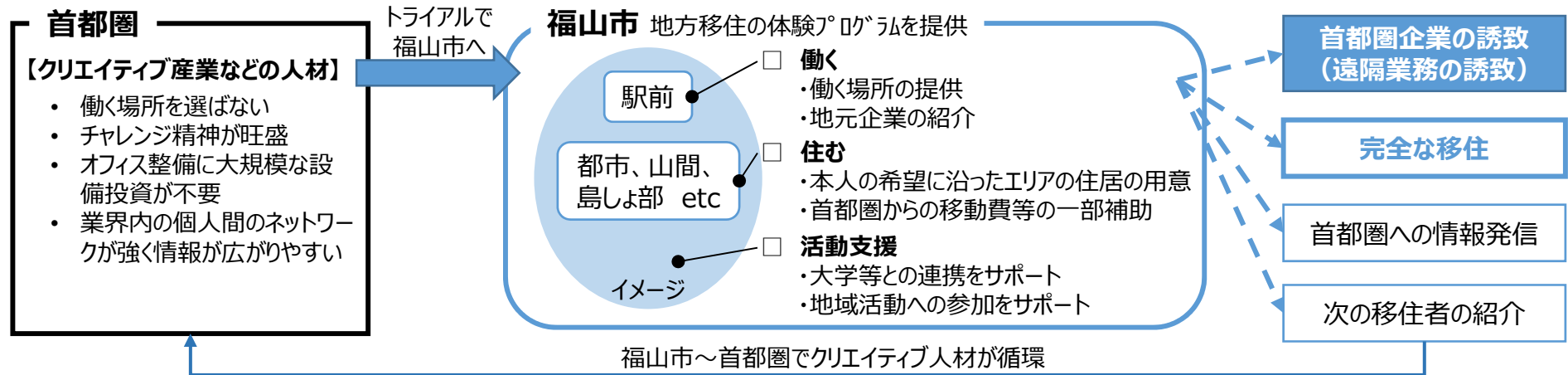


# Pick Up Project : ワークেশョンの推進

## ワークেশョン事業

### Point

- ✓ ターゲット設定に関するアドバイス（遠隔業務に親和性の高い首都圏のクリエイティブ産業を提案）
- ✓ 実際に地方での業務を検討しているワークেশョンの候補者の紹介



# Pick Up Project : ロケ誘致を核とした都市魅力の向上

## まるごと撮影都市構想

### 目的

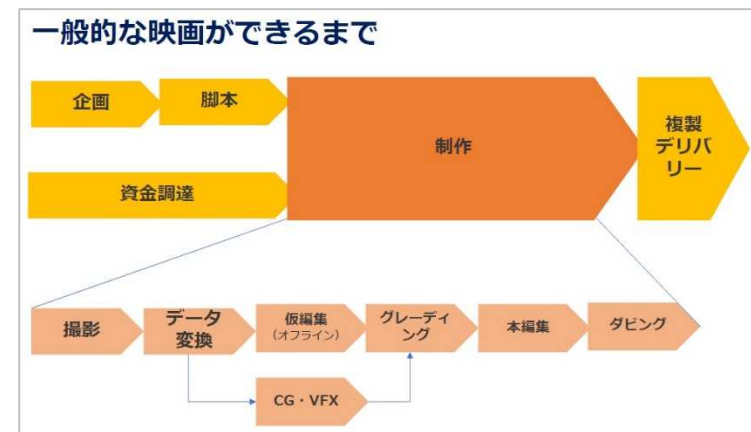
国内外の映画・ドラマ作品のロケ誘致を通じて福山市の魅力向上し、関連事業を取り込むことでクリエイティブ産業を振興する

### 概要 (5年後にありたい姿)

- ✓ 包括的なロケサポートを提供し、国内外の映像制作会社に選ばれる都市
- ✓ 「聖地巡礼」による観光振興と、それに伴うサービス・商品開発
- ✓ ロケ地としての実績を通じた関連クリエイティブ企業のサテライトオフィスの誘致

### Point

- ✓ 観光振興ビジョンに掲げられたフィルムコミッション機能の充実に向け、具体的な手法を業界関係者の視点で提案
- ✓ 新年度のイベントに向けて関係する事業者を紹介



野口さん提案資料より

ぺい こう

裴 崗 さん

## 外資系製薬会社

製薬会社におけるデジタルマーケティングとSNSなどを活用した顧客エンゲージメント戦略の統括



## MISSION

- インバウンド振興（中国向け情報発信）
- ICT利活用

## Conduct Project

### ① 中国への情報発信

- インフルエンサーの活用  
中国で広く利用されているSNSツール（WeChat・Weibo）により、自身のネットワークを通じて福山市の魅力を発信
  - ・ ネットワークを通じた中国のハイクラス向けインフルエンサーの紹介
  - ・ 観光を中心とした中国向けのコンテンツとその情報発信方法の整理《新年度の予定》⇒ インフルエンサーによる情報発信とその結果の分析  
経済効果の高い観光客誘客策の検討

### ② キャッシュレス決済の推進

- 福山市での検証・実証に向けた検討  
クレジットワードや電子マネー、モバイル決済といった多様なキャッシュレス決済の方法を整理
  - ・ 福山市での実証実験の方法を設計《新年度の予定》⇒ イベント等を通じた実証実験の実施  
実証結果に基づく施策・事業の検討

## Advice Project

### ① 庁内ICT環境の改善

- ICT化の検討  
働き方改革の実現に向けた庁内のICT環境の改善とセキュリティ確保の両立に関するアドバイス

# Pick Up Project : 中国への情報発信

## インフルエンサーの活用

### インフルエンサー

- ✓ Weiboフォロワー数 : 100万人以上
- ✓ 有名ブランドのパートナーとして、中国向けの情報発信を行う

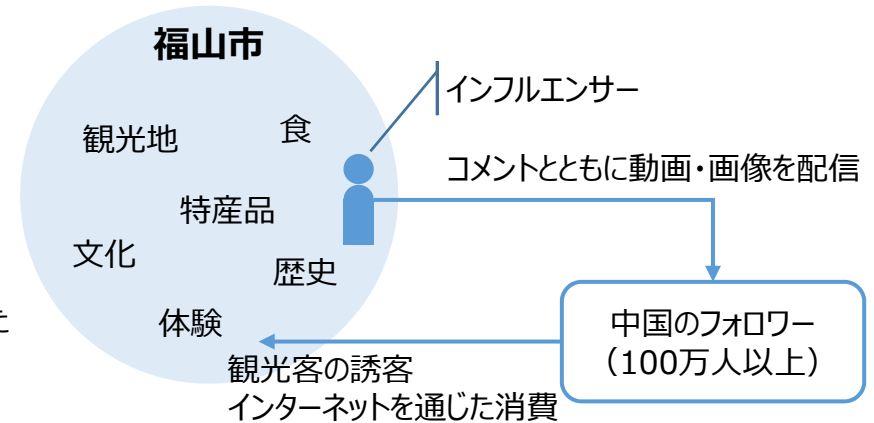
### Point

- ✓ 福山市にないネットワークから、貴重な人材を紹介
- ✓ 中国の女性に強い影響力を持つインフルエンサーとともに、観光を中心とした福山のコンテンツを評価
- ✓ これまでアプローチできていなかった中国に対し、Weiboを通じて情報発信

### 新年度に向けて

#### インフルエンサーとの連携の強化

- ✓ 中国向けの情報発信の強化と消費拡大（観光客の誘客など）



※ 発信するコンテンツはフォロワーに合わせてインフルエンサーとともに選定

# Pick Up Project : キャッシュレス決済の推進

## キャッシュレス実証実験

### 現状分析

#### Point

- ✓ 既往調査から、インバウンドの視点も交えたキャッシュレスに関する現状を整理
- キャッシュレスへの主な不安 : 現金以外で支払うとお金を使いすぎてしまう
- キャッシュレスを選ぶ主な理由 : ポイントが貯まる、スムーズに支払いができる
- 先進事例 : キャッシュレス先進国中国の事例を自身の体験も踏まえて紹介
- インバウンドの評価 : 外国人旅行者は日本（東京）の評価において、会話（コミュニケーション）よりも支払いに対して悪い評価をしている

### 新年度に向けた提言

#### Point

- ✓ 多様なキャッシュレス決済の方法を整理し、注力すべき方法（モバイル決済）を提言
- ✓ ばら祭りなどの外国人も多く訪れ、キャッシュレスの効果を体感しやすい屋台（衛生面・待ち時間短縮）の多いイベントでの実証実験を提案

キャッシュレス化の方法	評価	理由
クレジットカード	△	普及する基盤（店舗）が整えられているが、導入コストは高い
デビットカード	×	日本での利用・導入は限定的
電子マネー	△	導入コストが高く、異なる方式間の互換性が低い。高額利用の限界あり
モバイル決済	○	電子マネーへの第一歩、設備不要、高額利用・個人間の送金も可能

裴さん作成資料より